

働く人、被災者の声 まっすぐ届けるライダー！

物価高に悩む毎日。働く人のくらしも働き方もひどすぎます。実質賃金は下がり年金も目減り。生活は耐え難く深刻です。

非正規・低賃金で働く人の悲痛な叫びを聞いたたび、自公政権の無策に憤りをおぼえます。

能登半島地震発災から1年半近くになります。5月連休、被災地の住民と懇談しました。いまだに農業用ため池の「被害状況がわからない」、職人不足で家屋の修理がおいつかず「パニック状態」との訴えに胸がつぶれる思いがしました。

私は消費税減税、安心できる医療・介護・年金を求める願い、平和の願いをまっすぐ届けます。働く人を使いつぶす社会をかえ、被災者に希望を届ける政治の実現をめざし力を尽くします。



2025年5月4日、珠洲市高屋地区の方々との懇談の様子



党県国政対策委員長

むらた

村田 しげる

プロフィール

○1963年金沢市生まれ。○県立工業高校卒。○81年辰巳化学入社。○89年民青同盟石川県委員長、92年「しんぶん赤旗」出張所長、2020年党金沢地区副委員長。○19年金沢市議選挙立候補、22年金沢市議補欠選挙立候補。○趣味、映画、スキー、バイクツーリング。



日本共産党HP

制度
解説

比例
代表は

日本共産党

※個人名でも投票できます と政党名で

選挙区は

候補者の名前

新石川 2025年6月号外

発行：日本共産党石川県委員会 金沢市中村町9-10
TEL:076-243-2877 FAX076-247-1080

・日本共産党の政策を紹介します。

くらし、平和を守り
希望のもてる新しい政治を

日本共産党 村田 しげる

日本共産党は、住民のみなさんの声で政治を動かし、力をあわせて暮らし・福祉などの願いを実現しています。



消費税減税への道

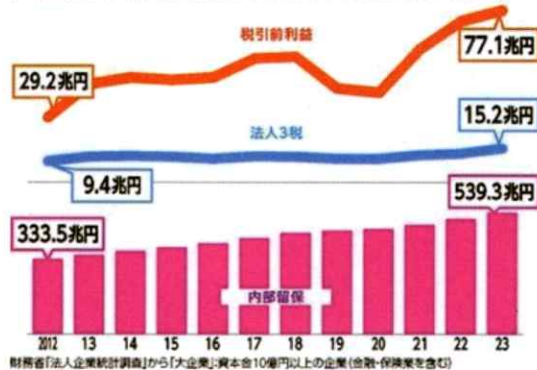
一律で5%への減税、大企業に応分の負担を

一律5%減税で、平均的な勤労世帯で年間12万円減税。「食料品0%」より減税効果は2倍。物価高騰からくらしを守るうえで最も効果的で合理的です。

減税財源はどうする？

赤字国債に頼らず、大企業と富裕層に応分の負担を求める税制改革に取り組みます。

大企業の利益と法人3税、内部留保の推移



平和も暮らしも壊す大軍拡を中止

憲法9条いかした平和外交、 「平和の準備」こそ必要

トランプ政権は「軍事費をGDP比3%以上に増やせ」、「いざという時は自衛隊は最前線でたたかえ」——こういう号令をかけています。

いま必要なのは憲法9条を生かし、「戦争の心配ない東アジア」をつくる「平和の準備」です。



自衛隊小松基地F15・F35の騒音調査に参加する様子。

国会と現場をつなぎ

日本共産党参議院議員

政治を動かす 井上さとし

○企業・団体献金禁止

金権腐敗政治を根絶するうえで、企業・団体献金の全面禁止と政党助成金の廃止を一体として行うことが不可欠の道です。

「禁止法案」の審議では、提案者として答弁に立ちました。

○ジェンダー平等の社会へ

○志賀原発廃炉、原発ゼロに



井上さとしHP



5月4日、被災地の現状について説明を受ける井上議員。

能登支援

住み続けられる希望を

何度も能登の被災地に赴き、国会質問で被災者の声を届けてきました。能登の現状は「政治の責任が問われる人災とも言えるべき状態」とただし、被災者支援の強化を求めました。